

平成31年度 第3回 八丈島警察署協議会 議事概要

開催日時 令和02年02月26日 午前10時30分～午前11時40分

開催場所 八丈島警察署 講堂  
出席者 協議会委員 5名  
署長ほか 1名

内 容

[業務説明]

- 1 110番受理状況等
- 2 犯罪認知件数等
- 3 特殊詐欺認知件数
- 4 交通事故発生状況等
- 5 平成31年(令和元年)中の110番受理件数及び各種通報事案状況

- 1 令和2年1月末現在の110番受理件数及び内容について説明した。
- 2 令和2年1月末現在の犯罪受理認知状況について説明した。
- 3 令和2年1月末現在の特殊詐欺発生状況について説明した。
- 4 令和2年1月末現在の交通事故発生状況について説明した。
- 5 平成31年(令和元年)中の110番及び各種通報事案受理状況を説明し、事案内容については、他の警察署と同様に多種多様な取扱いであった旨を説明した。  
また、110番受理件数は、島部5警察署の中で当署が一番多いことを説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
  - (1) 年末年始特別警戒の効果的推進について  
年末年始における島内の安全・安心と島民に寄り添う街頭活動として、12月20日から翌年1月3日までの間、各金融機関への立寄り警戒、防災無線等による犯罪抑止の呼び掛けを実施した旨説明した。
  - (2) 令和2年における交通事故防止及び犯罪抑止総合対策の推進について  
ア 交通事故発生状況を分析し、事故多発時間帯や事故発生場所付近のパトロールの強化や出前型安全教育を積極的に取り組んだほか、重大事故に繋がる飲酒事故の根絶に向けたランダムな飲酒検問を実施した結果、本年に入り3件の検挙事案があった旨説明した。  
イ 防犯係が中心となり、小中学生に対するセーフティー教室や金融機関に対する各種対応訓練を実施した。また、年末年始の金融機関立寄り警戒など真に島民が期待する「安全・安心」を確保するために、各関係機関と連携して行ったことを説明した。  
以上について説明したうえで、更なる取組のあり方について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) について、「年末年始は、皆様方の警戒のおかげで穏やかに過ごす事が出来ました。また、駐在さんや消防団による合同パトロールのおかげで火災の発生がありませんでした。今後も同様に取り組んでいただきたい。」
  - (2) について、「署長の説明のとおり、今後も、島民が期待する安全・安心な町のため各種対策に真摯に取り組んでいただきたい。」

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「フリージア祭りに対する協力体制を今後も継続してほしい。」旨の要請があり、来年もフリージア祭りの期間に花を咲かせられるように町からの支援を受け継続していくことを説明した。
- 2 委員から「全国交通安全運動、当署サブスローガンの『日本一安全な島八丈島』を年間を通して島民や観光客に横断幕等を掲載するなどして浸透させてほしい。」旨の要望があった。委員に対し、交通係や交通安全協会等と協議したうえで、次回の協議会で回答する旨説明した。
- 3 委員から「今年の全国交通安全運動の前段として行われる『パレードや交通安全の夕べ』は新型コロナウイルスの影響から中止となった。代替りのイベントの開催はないのか。」についての説明を求められた。委員に対し、現在のところ、新型コロナウイルスの終息状況等について、先が分からない状況であることからの代替りのイベント等についての

考えはない旨の説明をしたところ、委員から「分かりました。」との了承をいただいた。

- 4 委員から「夜間、信号待ちしている際に前照灯をつけたままか、消したほうがいいのか迷っている島民が多い。また、大坂トンネルでライトを点灯させないで走行する車両が多い。」との意見があった。委員に対し、信号待ちの際に前照灯を消すことは、道路車両運送法等で決められていることではなく、歩行者や対向車に対するマナー的な対応であることを説明したうえで、今後、講習等の機会を捉え説明していくこと、また、大坂トンネルを走行する際は、点灯する義務があることから、町等と協議したうえで、トンネル入口に「ライトオン」を呼び掛ける標識等の設置を検討する旨回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成31年度 第2回 八丈島警察署協議会 議事概要

開催日時 令和01年11月26日 午前10時30分～午前11時40分

開催場所 八丈島警察署 講堂

出席者 協議会委員 5名  
署長ほか 1名

内 容

[業務説明]

- 1 110番受理状況等
- 2 犯罪認知件数等
- 3 交通事故発生事項等
- 4 特殊詐欺認知件数等

- 1 令和元年11月1日現在の110番受理件数及び受理内容について説明した。
- 2 令和元年11月1日現在の犯罪認知件数及び受理内容について説明した。
- 3 令和元年11月1日現在の交通事故発生状況及び交通違反取締り状況を説明した。  
夏期における交通対策として、7月28日から8月24日までの間、交通機動隊の応援を得て各種取締りを実施したところ「座席ベルト装着義務違反」で14名を取り締まったことや今後も重大事故防止に向け取締りを続けて行くことを説明した。
- 4 令和元年11月1日現在の特殊詐欺認知件数及び都内での特殊詐欺発生状況を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
  - (1) 夏季における交通事故及び水難事故防止対策の推進について
    - ア 飲酒運転をさせないTOKYOキャンペーン(7月1日から7日までの間)
    - イ 悪質で危険な運転者の指導取締り強化  
夏期派遣部隊の交機隊の応援を得て、重大事故に繋がる速度違反等の取締りを強化する一方で身近な違反である座席ベルト装着義務違反14名を取り締まった。
    - ウ レンタカー業者への事故防止要請  
車両を貸し出す際に、作成したパンフレットを業者から観光客に配布してもらい交通事故防止を呼び掛けた。
    - エ 海浜警戒について  
7月1日から9月23日までの間、期間は異なるものの夏期派遣部隊の機動隊、民間ボランティア、母の会の協力を得て海浜警戒を行ったが、期間中2件4名が水難事故にあい溺れ、内1名を機動隊員が救出したが3名の方が亡くなっている旨を説明した。
  - (2) 夏季における各種犯罪の被害防止対策の推進について
    - ア 防犯協会や母の会の協力を得て、防犯パトロール・特殊詐欺被害防止キャンペーンを実施した。
    - イ 少年の各種被害防止のため、警視庁本部主管課等の応援を得て、島内各小中学校において「セーフティー教室」を開催し、少年被害防止活動を実施した。
    - ウ 神奈川県下で発生した登校時の子供を襲った無差別殺傷事件等を受け、登下校時の見守り活動についての署の取組状況等を説明した。
 以上の更なる取組のあり方について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等  
署長からの説明のとおり取り組んでいただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「知人が運転免許証を返納する際に、大型車と普通車の重量による条件等が変わったことで種類が分かりづらかった。もう少し、種類について分かりやすく説明してもらえればありがたい。」旨の要望があった。委員に対し、交通係に誰もが分かりやすいパンフレットの作成と窓口業務においても十分に理解してから返納されるよう今後も丁寧に対応することを説明をした。
- 2 委員から「中之郷地区で、不審な人を見たとの情報を耳にします。」との発言があった。委員に対し、そのような場合には不審者の服装や身体特徴を記録するなどして直ぐ

に110番通報をするようによいと説明した。

- 委員から「島内での物件事故は、具体的にどのような事故が多いのか。」との発言があった。委員に対し、物件事故の多くはスーパー駐車場における後方不確認等を起因とする軽微な接触事故であり、交通係が中心となってスーパー駐車場において実技講習（車庫入れ）を行っている胸を説明した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成31年度 第1回 八丈島警察署協議会 議事概要

開催日時 令和01年06月10日 午前10時30分～午前11時30分

開催場所 八丈島警察署 講堂  
出席者 協議会委員 5名  
署長ほか 1名

内容

会議に先立ち、会長、副会長を互選した。

[業務説明]

- 1 110番受理状況等
- 2 犯罪認知件数等
- 3 交通事故発生状況等
- 4 特殊詐欺認知件数等

- 1 令和元年5月末現在の110番受理件数及び内容について説明した。
- 2 令和元年5月末現在の犯罪認知件数及び被害状況について説明した。
- 3 令和元年5月末現在の交通事故発生状況について説明した。
- 4 令和元年5月末現在の特殊詐欺発生状況について説明した。  
島内において、初めてとなる特殊詐欺（架空請求詐欺のうち訴訟取下げ名下）被害が発生したことから、防犯係が中心となり緊急対策として、防災無線での広報活動等を行い、その後の、被害発生は無い事を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
  - (1) 春の全国交通安全運動及び行楽期（GW）に向けた交通関係について  
「交通安全のつどい」やGW中に来島した観光客に向けた各種事故防止対策の実施。  
春の全国交通安全運動期間中の事故発生件数を物件事故1件に抑えた。  
島内小学三年生全員に対する「自転車安全運転教室」の実施。  
各種取締強化と事故多発時間帯のレッドフラッシュ作戦の推進。  
などについて説明した上で、交通安全推進に向けた取組について意見を求めた。
  - (2) 各種犯罪防止対策の強化推進について  
少年を取り巻く犯罪を防止するため「セ・フティー教室」の実施  
違法薬物の種類と危険性を教える「薬物乱用防止教室」の実施。  
管内発生の特種詐欺事案についての説明と再発防止に向けた取組状況。  
などについて説明した上で、各種犯罪防止対策の推進に向けた取組について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) 交通関係について
    - ア 委員から「署長から説明のあったとおり、今後も、交通安全対策を継続してほしい。」旨の要望があった。
    - イ 委員から「今年は、地方選や皇室行事などで『交通安全のタベ』がなくなり『交通安全のつどい』になったが、今後について教えてほしい。」旨の発言があり、「秋の全国交通安全運動」の際には、従来どおり島内5地区において「交通安全のタベ」を開催する旨説明した。また、来年については、東京オリンピック、パラリンピックが開催されることから、現時点での開催については未定であることを併せて説明した。
  - (2) 各種犯罪防止対策の強化推進について  
委員から「本日の協議会で署長から説明を受けた特殊詐欺の取組状況等について、会合等の場所で内容を話していいですか。」との質問があった。委員に対しては、「今日説明した取組内容を会合等の機会でも多くの皆さんにお話していただくことが、被害を未然に防ぐ注意喚起に繋がる旨を説明し、更なる協力をお願いした。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「高齢者が運転する車両が連日のように事故を起こし大々的に報道されていますが、八丈島署での高齢ドライバーへの対策は何か行っていますか。」との発言があり、当署の高齢者ドライバーへの取組は「運転免許証更新時に、免許証の自主返納を促している。平成30年中の、運転免許証自主返納状況は、46名（内訳男性22名、女

性24名)が自主返納している。」また今年は5月末現在で19名(内訳男性7名、女性12名)が自主返納をしている。

自主返納の理由は

(1)高齢による 身体機能の低下

(2)家族からの説得

等で、今後も継続的な自主返納に取り組む旨説明した。

- 2 委員から「先日、知人から島内で身に覚えのない大量のFAXが送られてきた人がいると聞いたのですがこれも特殊詐欺ですか。」との発言があり、この事案は、当署でも把握済み案件で、調査の結果、特殊詐欺ではないことが判明している件を説明した。併せて、島内各家庭に対し、詐欺ハガキが20数件郵送されていることや、同様の被害を出さないための継続した取組を推進している旨の説明も行った。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第4回 八丈島警察署協議会 議事概要

開催日時 平成31年03月06日 午後04時00分～午後05時10分

開催場所 八丈島警察署 講堂

出席者 協議会委員 5名  
署長ほか 1名

内容

[業務説明]

- 1 110番受理状況等
- 2 犯罪認知件数等
- 3 交通事故発生状況等
- 4 特殊詐欺認知件数等
- 5 平成30年中の110番受理及び各種通報事案状況

- 1 平成31年2月末現在の110番受理件数及び内容について説明した。
- 2 平成31年2月末現在の犯罪受理認知件数及び被害状況について説明した。
- 3 平成31年2月末現在の交通事故発生状況について説明した。
- 4 平成31年2月末現在の特殊詐欺発生状況について説明した。
- 5 平成30年中の110番受理件数は101件、各種通報事案として署への直接の通報件数が346件、合計で447件であったことを説明し、事案内容については、他の警察署と同様に多種多様な取扱いであった旨を説明した。また、110番受理件数は、島の5警察署の中で当署が一番多いことを説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
  - (1) 年末年始特別警戒の効果的推進について  
年末年始における島内の安全・安心と島民に寄り添う街頭活動として、12月20日から翌年1月3日までの間、各金融機関への立寄り警戒、防災無線等による犯罪抑止の呼び掛けを実施した旨を説明した。
  - (2) 平成31年における交通事故防止及び犯罪抑止総合対策の推進について
    - ア 13年間発生が無かった交通死亡事故の連続発生により、各種取締を強化する一方で、スーパー等での発生が多い単独物件事故を減らすため、実際の駐車場を使っでの安全教育を行った旨を説明した。今後も事故防止に向けて、あらゆる年代に適応した分かりやすい各種安全対策に取り組んでいくことを説明した。
    - イ 防犯係を中心として、小中学校生に対するセーフティー教室や金融機関に対する強盗対応訓練を実施した。また、年金支給日には、各協力団体と連携して金融警戒を各種協力団体と連携して行ったことを説明した。
- 以上について説明した上で、更なる取組のあり方について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) について、「年末年始の警察と消防団との合同パトロールのおかげで、火災等の発生もなく穏やかに新年を迎えることが出来ました。」との謝辞をいただいた。
  - (2) について、「署長の説明のとおり、今後も、島民が期待する安全・安心な町のため各種対策に真摯に取り組んでいただきたい。」旨の意見をいただいた。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「高齢者の運転免許証の自主返納状況はどうなっていますか。」という質問があり、昨年1月から12月までの運転免許証の自主返納者は40人で、この内39名が75歳以上の高年齢者であることを説明した。また、返納に至った理由については、家族の説得、本人の意志が大多数であったことを説明した。
  - 2 委員から「防犯カメラの設置は進んでいますか。」という質問については、町議会の承認が得られ、坂上、坂下地区で計10台の設置が決まり、設置に向けた具体的な作業を進める段階に入った旨を説明した。なお、設置場所については、小中学校の通学路をメインに設置することや録画された記録媒体については、犯罪捜査以外の使用はないことを説明した。
- さらに、委員から「空港とか東海汽船や港には設置しないのでしょうか。」との質問があり、空港については、施設内に防犯カメラの設置状況はあるが、屋外及び駐車場内の設置箇所はなし。東海汽船の船内には、設置状況はあるが、現在までのところ港周辺

の施設には、設置状況はない旨を説明した。今後も、設置場所を増やすべく協力団体とともに町等に働き掛けて行く旨を説明した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。



平成30年度 第3回 八丈島警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年12月19日 午前10時30分～午前11時40分

開催場所 八丈島警察署2階講堂

出席者 協議会委員 4名  
署長ほか 1名

内 容

[業務説明]

- 1 110番受理状況等
- 2 犯罪認知件数等
- 3 交通事故発生状況等
- 4 人身安全関連事案及び特殊詐欺認知件数等
- 5 協議会からの要望意見の取組結果

- 1 平成30年11月末現在の110番受理件数について説明した。
- 2 平成30年11月末現在の犯罪認知件数及検挙状況について説明した。
- 3 平成30年11月末現在の交通事故発生状況を説明した。  
10月、11月の2か月間で2件2名の死亡事故が発生したことから、交通係が中心となり拳署一体で歩行者に対する「反射タスキ」配布やドライバーへの横断歩道での歩行者最優先を再認識させる広報啓発活動を行うなどの事故防止に向けた取組状況を説明した。
- 4 平成30年11月末現在の人身安全関連事案及び特殊詐欺認知件数並びに都内においての特殊詐欺発生状況について説明した。
- 5 協議会からの要望意見の取組結果について  
「フリージア祭り際には、警察も協力して署の周りにもフリージアの花を咲かせてほしい。」との要望について、協力団体から「フリージアの花を貸し出す。」との申し出があり、フリージア祭りの期間中プランターに植えられたフリージアを、本署の出入り口周辺に配置する旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
  - (1) DV等の人身安全関連事案への迅速・的確な対応  
人身安全関連事案等の相談受理及び処理状況について、具体的事案を例に説明した。
  - (2) 災害等被害防止対策の推進
    - ア 噴火警戒レベル導入に伴う、噴火を想定した避難訓練を町役場、支庁、警察、消防等が連携し有事に備えた訓練を行った。
    - イ 全署員に対し、常に災害発生時の迅速的確な対応をシミュレーションさせるとともに装備資器材の使用訓練の継続と防災意識の向上を周知させた。
 以上について説明した上で、更なる取組のあり方について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - 1 (1) について「自殺企図者等の捜索時、発見できない際に消防団との合同捜索を考えるのは捜索開始から何時間後くらいからですか。」との質問があった。委員に対し、事案の緊急性等を十分見極めた上で判断し対応していく旨の説明をした。
  - (2) について、「今後も、署長の説明のとおり真摯に取り組んでいただきたい。」旨の意見をいただいた。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「毎年1月に開催されるパブリックロードレースの参加者が大会後、大勢で飲酒して町中を歩いている光景を目にすることから、当日の夜間帯のパトロール強化をお願いしたい。」旨の要望があり、大会の主催者である町役場側にも大会後の飲酒事故等の防止に向けた注意喚起を働き掛けるとともに、参加者に対する反射タスキの配布や併せて防災無線等を活用した広報活動を行うことを説明した。
- 2 委員から「テレビ番組の警察24時で車両を止めた際に、車検証を確認しているのを見たが、八丈島署でも取り入れたらどうでしょうか。」との意見があり、当署においても各種取扱の際に、身分確認を始めとする一連の照会関係については確実に実施していることを説明した。

- 3 委員から「婦人会の会合で、あおり運転に遭った人がいる、夕方ライトを点灯しないで車を運転する人、横断歩道の側でたむろする中学生がいる。」等の発言を受け、各種警察活動や防災無線等を活用した広報を通じ、それぞれの案件について対応していく。  
また、あおり運転をする車については、車両ナンバーや車両の特徴を記録するなどして直ちに110番通報するようにと説明した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第2回 八丈島警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年09月14日 午前10時30分～午前11時30分

開催場所 八丈島警察署2階講堂  
出席者 協議会委員 5名  
署長ほか 1名

内容

[業務説明]

- 1 110番受理状況等
  - 2 犯罪認知件数等
  - 3 交通事故発生状況等
  - 4 人身安全関連事案及び特殊詐欺認知件数等
  - 5 協議会からの要望意見の取組結果
- 1 平成30年8月末現在の110番受理件数及び受理内容について説明した。
  - 2 平成30年8月末現在の犯罪認知件数及び検挙状況について説明した。
  - 3 平成30年8月末現在の交通事故発生状況を説明した。  
単独物件事故が、昨年同月比の約2倍に増加していることや事故発生場所がスーパー駐車場等に集中していることから、交通安全の夕べ等の機会を通じ「事故防止に向けた注意事項」を島民に呼び掛けていく旨を説明した。
  - 4 平成30年8月末現在の人身安全関連事案及び特殊詐欺認知件数並びに都内においての特殊詐欺発生状況について説明した。
  - 5 協議会からの要望意見の取組結果について  
第1回協議会において、委員から出された
    - (1) 「富士中直近で生徒が、横断歩道以外の場所を横断して危険なので注意してほしい。」との要望について「登下校の際には、必ず横断歩道を渡るように申し入れを行うと共にパトロールや各種安全教育場において指導を行った。」旨説明をした。
    - (2) 「大賀郷で車内で下半身を露出する変出者が出没するので警戒をしてほしい。」との要望について「大賀郷駐在が中心となり警ら強化した。」旨説明した。
    - (3) 「フリージア祭りに警察も協力して署の周りにフリージアを咲かせてほしい。」との要望について「署としても町役場と鋭意検討し協力する。」旨説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
  - (1) 夏季における交通事故及び水難事故防止対策の推進について
    - ア 飲酒運転をさせないTOKYOキャンペーン(7月1～7日までの間)  
飲酒運転撲滅に向けた諸対策を交通係が中心となって推進した。
    - イ レンタカー業者への事故防止の協力要請  
レンタカーを貸し出す際に、作成したパンフレットを業者から観光客に配布してもらい交通事故防止を呼び掛けた。
    - ウ 悪質で危険な交通違反者の指導取締り強化  
夏期派遣部隊の交通機動隊の応援を得て、重大事故に繋がる速度超過違反や悪質危険な交通違反の指導取締りを実施した。
    - エ その他  
継続した事故発生場所並びに多発時間帯におけるレッドフラッシュ作戦等の見せる事故防止対策を推進した。  
夏期派遣部隊の機動隊員の応援を得て、民間ボランティアとの連携により、水難事故を0件に抑えた。
  - (2) 夏季における各種犯罪の被害防止対策の推進について
    - ア 各種キャンペーンや、小中学校において「セーフティ教室」を開催し地域ぐるみで「安全・安心八丈島」を目指した各種犯罪防止活動を実施した。
    - イ 少年指導員等の協力により、花火大会や盆踊り大会の機会を利用し、少年補導活動を実施した。
    - ウ 安心安全な街づくりのため、通学道路に防犯カメラの設置を検討するなど、防犯環境整備に努めた。
 以上について説明した上で、更なる取組のあり方について意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
  - (1) について「台風接近時に観光客が、レンタカーで海周辺を走っていることがあった

ので、警察もそのような危ないところに近づく心理を汲んだパトロールをしてほしい。」旨の発言があった。委員に対し、台風接近は関係機関との連携を図り、海岸線に至る道路の早期通行止めの措置やパトロールの強化等を行っていく旨の説明をした。

(2)について、署長からの説明のとおり取り組んでいただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「島内においても、DV事案や児童通告等が発生していることを聞き驚いている。児童虐待等に気づくのは、近隣者であり相手とは知り合いで後々の関係があるので通報しづらい面がある。通報者が誰であるのかは相手に伝わらないようにしてもらいたい。また、DVや児童虐待は命に関わることなので関係機関との連携を密にして被害者の安全確保に努めてほしい。」旨の要望あり、通報者等の情報については相手にはわからないよう配慮し取扱うので心配せずに通報してほしいと説明した。
- 2 委員から「台風による倒木や土砂崩れなどの被害が発生している。9月10月が台風シーズンなので、関係機関と連携を強化して防災対策に取り組んでほしい。」旨の要望があり、災害等の発生が懸念される場合には、八丈町役場や八丈支庁等の関係機関と連携強化を図り、災害発生の有事に備えますと説明した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第1回 八丈島警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年06月13日 午前10時30分～午前11時45分

|      |               |     |                     |
|------|---------------|-----|---------------------|
| 開催場所 | 警視庁八丈島警察署2階講堂 | 出席者 | 協議会委員 5名<br>署長ほか 2名 |
|------|---------------|-----|---------------------|

内容

[業務説明]

- 1 春の交通安全運動及び行楽期（GW）交通事故防止対策の実施結果について  
地域住民の交通安全への意識を高める各種取組を実施したところ、交通安全運動期間中の事故発生はなかった。しかし、事故発生件数が前年比1.5倍で推移していることから継続した各種対策を行う旨を説明した。
- 2 各種犯罪被害防止対策について  
5月末現在の刑法犯認知状況について説明した。いまだ増加傾向にある特殊詐欺対策として、ATM警戒並びに巡回連絡時の高齢者に対する被害防止に向けた継続的な取組を行っていく旨を説明した。  
また、警視庁本部少年育成課から講師を招き、各中学校において「薬物乱用防止」等の犯罪から身を守るセーフティ教室を開催した旨を説明した。
- 3 協議会からの意見要望の取組結果について  
平成29年度第4回会議での「高齢者に対する事故防止と運転免許証の自主返納を呼び掛けてもらいたい。」旨の意見要望の取組結果として、70歳以上の高齢者に対する更新時講習の際に自主返納を促したところ、講習者119人中21名が自主返納手続を行った旨を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1 署長から協議会への説明内容

- (1) 春の全国交通安全運動の効果的推進について  
「交通安全の夕べ」やGW中に来島した観光客に向けた各種事故防止対策の実施  
交通安全運動期間中の事故発生件数を0件に抑えた。  
継続的な各種取締の実施により、早朝時間帯の飲酒運転者を検挙した。  
事故多発時間帯及び事故発生場所に対する見せる事故防止対策の継続実施  
などについて説明した上で、交通安全推進に向けた取組について意見等を求めたところ、委員から「署長から説明のあったとおり交通安全対策を継続してほしい。」旨の要望あった。
  - (2) 各種犯罪防止対策の推進状況について  
少年を取り巻く犯罪の現状と対策  
講師を招いての違法薬物の種類と危険性  
特殊詐欺の事例紹介  
特殊詐欺対策強化推進月間として島内11か所のATM機設置場所警戒の実施状況  
などについて説明した上で、各種犯罪防止対策推進に向けた取組について意見を求めたが、委員からの意見はなかった。
- 2 警察署協議会からの意見要望等

- (1) 署長から説明があったとおり、交通安全対策を継続してほしい。  
今後も住民に寄り添った安全教育をお願いしたい。  
高齢者が増え、移動手段が少ない島では、免許返納は生活に直結する大問題であるが、誤操作での事故も心配なので、警察からも免許返納者に対する支援を町や自治体に働き掛けていただきたい。
- (2) 特殊詐欺防止対策を引き続き効果的に推進してほしい。  
今後も防犯無線等を活用した注意喚起をお願いしたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「富士中直近の道路を車両で走行中、生徒が横断歩道のない場所からでも道路に飛び出し横断して危険なので注意してほしい。」旨の要望があった。
- 2 委員から「都道・町道などで交通標識が木の枝や葉っぱなどにより見にくくなっている場所が散見される。この場合、警察か町役場か何処に連絡をしたらいいのかわからない。」旨の発言があった。委員に対し、警察に連絡を頂ければ、現場の確認を行い、対応を検討したうえで善処する旨を説明した。
- 3 委員から「大賀郷付近で、車内で下半身を露出しようとする変質者が出没するので警戒を強化してほしい。」旨の要望があった。
- 4 委員から「春の観光イベントであるフリージア祭りを島民と町役場が一体となって開催しているが、警察署の沿道側に面した敷地内に、町役場と協力をしてフリージアの球根を10月ごろに植えていただき春に花を咲かせてもらいたい。」旨の要望があった。
- 5 委員から「今回、配布していただいた野焼きに関する広報チラシは、内容が分かりやすく良かった。今までは、なぜ「野焼き」がいけないことなのか島の皆さんに上手く伝わっていませんでしたが、今回の広報チラシで島民の皆様にも良く理解出来たと思います。また、チラシの前面に警察署の名前が大きく出たことも良かった点だと思います。」との発言があった。
- 6 委員から「警察（派遣部隊の交通機動隊・機動隊）が先頭に立って島民（消防団・ボランティア団体）との協力体制を構築して各種事故防止に努めてもらいたい。」旨の要望があった。
- 7 委員から「夏季は特に観光客が増えるため、キャンプ場周辺での路上駐車やゴミの不法投棄などに対する「マナー向上運動」を町をあげて取り組んでいることから警察にも協力してほしい。」

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

| 平成29年度 第4回 八丈島警察署協議会 議事概要  |                               |     |                     |
|--|-------------------------------|-----|---------------------|
| 開催日時   | 平成30年03月09日 午前11時00分～午前11時50分 |     |                     |
| 開催場所   | 当署2階 講堂                       | 出席者 | 協議会委員 5名<br>署長ほか 1名 |
| 内 容  |                               |     |                     |
| <p>[業務説明]</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 110番受理件数(2月末現在)</li> <li>2 犯罪認知・検挙状況(2月末現在)</li> <li>3 交通事故発生状況(2月末現在)</li> </ol> <p>[警察署の業務に関する意見等の聴取]</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 署長から協議会への説明内容 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 春の全国交通安全運動及び行楽期(GW)に向けた交通事故防止対策の効果的推進について</li> <li>(2) 各種犯罪被害防止対策の強化について</li> </ol> </li> <li>2 警察署協議会からの意見要望等 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) について <p>高齢者への交通事故防止対策を運転免許証の自主返納の呼び掛けと合わせて確実に実施してほしい。</p> </li> <li>(2) について <p>今年も都内の特殊詐欺被害件数が増加傾向にあると聞き、八丈島でも起こり得る可能性があるため、島民が被害に遭わないよう効果的な防犯対策をしてほしい。また、島内の子供達が被害に遭わないような防犯対策も合わせて実施してほしい。</p> </li> </ol> </li> </ol> <p>[その他の意見要望等]</p> <p>委員から、「車上狙いの被害が発生しているので、車のドアロックを確実に行うように島民に呼び掛けをしてほしい。」旨の要望があった。</p> |                               |     |                     |
| その他  |                               |     |                     |

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。